

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) 出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目 (該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	音楽劇
----	----	----	-----

応募区分 (応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況 (該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	有	応募総企画数	3企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	(とくひ)かんさいげいじゅつしんこうかい かんさいかげきだん 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団	団体ウェブサイトURL https://www.kansai-opera.co/
代表者職・氏名	理事長 湯浅 契	
制作団体所在地	〒 534-0025	最寄り駅(バス停) 京橋駅(JR・京阪・大阪メトロ)
	大阪市都島区片町2-4-14 TAKUTOビル7F	
電話番号	06-4801-8185	
ふりがな 公演団体名	(とくひ)かんさいげいじゅつしんこうかい かんさいかげきだん 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団	団体ウェブサイトURL
代表者職・氏名	理事長 湯浅 契	
公演団体所在地	〒 534-0025	最寄り駅(バス停) 京橋駅(JR・京阪・大阪メトロ)
	大阪市都島区片町2-4-14 TAKUTOビル7F	
制作団体 設立年月	2006年6月	
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等
	理事長 湯浅 契 理事 22名	事務局スタッフ 5名 団員 170名 賛助会員 法人 13社 個人 10名
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名 三角 恵子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者 中島 佳子
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	kaps@pro.odn.ne.jp	

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>【特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団】 昭和24年関西歌劇団の前身となる関西オペラグループを設立 平成18年2月関西芸術振興会設立 同年6月特定非営利活動法人として認証・登記 平成29年10月法人名を特定非営利活動法人関西芸術振興会・関西歌劇団に改称(同月26日登記) 昭和24年に故・朝比奈隆を中心に設立された関西で最も歴史のある「関西歌劇団」の運営および公演・演奏会の開催。 若手歌手他を対象にオペラ歌手の研修事業を実施するほか、一般の方を対象にしたオペラ教室、合唱クラスを開講。 関西唯一のクラシック音楽専門紙、関西音楽新聞(Classic Note・月刊)の定期刊行も行っている。</p>		
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>2018年10月24日 平成30年度県民芸術劇場 兵庫県立大学附属高等学校公演 関西歌劇団 Foto Opera 「惚れ薬騒動にて候」～オペラ愛の妙薬より～ 2019年11月13日 神戸市立摩耶兵庫高等学校 芸術鑑賞会 神戸文化ホール大ホール 関西歌劇団 Foto Opera 惚れ薬騒動にて候 ～オペラ「愛の妙薬」より～ 2022年6月7日 淳心学園 芸術鑑賞会 アクリエ姫路中ホール 関西歌劇団 ヴォーカルアンサンブル《ノスタルジア》によるコンサート 2023年6月6日 大阪府高石市立高石小学校 令和5年度学校巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年6月13日 兵庫県姫路市立安室小学校 令和5年度学校巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年6月30日 大阪府大阪市九条南小学校 令和5年度学校巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年10月11日 兵庫県宝塚市立山手中学校 芸術鑑賞会 《カルメン:ハイライト》 2023年10月26日 兵庫県三木市立緑が丘小学校 令和5年度巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年11月5日 岡山県笠岡市立金浦小学校 令和5年度学校巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年11月6日 岡山県瀬戸内市立牛窓小学校 令和5年度学校巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年11月7日 広島県広島市立狩小川小学校 令和5年度学校巡回公演 オペラ《サンドリヨン》 2023年12月1日 和歌山県橋本市立あやの台小学校 令和5年度巡回公演 オペラ《サンドリヨン》</p>		
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>2022年10月7日 福井県美浜町小中学校アウトリーチ 美浜町立美浜中学校・福井県立綾南東特別支援学校 関西歌劇団 ヴォーカルアンサンブル《ノスタルジア》によるコンサート</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	
		<p>PW:</p>	

別添	なし
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	シンデレラ物語を オペラで！			
企画のねらい	誰もが知っている「シンデレラ」の物語を通じ、「オペラとの出会い」を難しく思わず入りやすくし、更に鑑賞・合唱に参加する形をとることにより、より身近に感じ、オペラの楽しさを知って頂く事を目標とします。出演者と共に舞台に参加する事でコミュニケーションをとり合い、団結力が生まれてくる楽しみを感じ、それが音楽への興味、関心につながり更に音楽活動に発展することを目的とします。			
演目概要・演目選択理由	<p>義母伯爵夫人と二人の娘が、王子の花嫁を選ぶ舞踏会に出掛けるのを見送るシンデレラ。名付け親の妖精がシンデレラにドレスを纏わせ、夜の12時までに帰るよう伝え舞踏会へ送り出します。舞踏会で王子とシンデレラは恋に落ちますが、12時の鐘に慌て逃げ去り片方のガラスの靴が脱げてしまいます。義母達から舞踏会での様子(嘘)を聞いたシンデレラはショックを受け、家を出ます。魔法の森で彼女を探す王子に気づき二人は魔法の眠りにつきます。森で父親に発見されたシンデレラは全て夢だったと絶望しますが、王子がガラスの靴の娘を探していると知ると宮殿の広間に行き、王子の前でガラスの靴を履き、二人は再会を喜びます。</p> <p>なじみの深い「シンデレラ」の物語。フランスオペラでは「サンドリヨン」と言います。この美しい音楽を日本語にて上演します。日本語で上演することにより「オペラ」を身近に感じていただけたらと思います。役柄によって声域の違いや、それぞれの役の思いを音楽と演技にて表現している所を鑑賞し、登場人物の気持ちになり喜び悲しみを感じ取って頂きたいと思い、この作品を選びました。</p>			
児童・生徒の参加又は体験の形態	シンデレラが変身する前に妖精たちの歌唱があります。その部分から変身して「お城に行きなさい」という場面までを一緒に歌い、シンデレラを送り出すことに参加して頂きます。ワークショップにて歌唱練習をし、本公演に参加していただきます。本公演が始まる前に、ワークショップで仕上げた曲も発表していただきます。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	40	
		鑑賞人数目安	400	
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>演目 オペラ《サンドリヨン》ハイライト (今回はオペラ「シンデレラ」ハイライトとします。)</p> <p>原作 シャルル・ペロー 「シンデレラ」</p> <p>作曲 ジュール・マスネ</p> <p>指揮 栗辻 聡</p> <p>演出 井原広樹</p> <p style="text-align: right;">公演時間 60 分</p>			
出演者	<p>指揮者:栗辻聡</p> <p>ソリスト:岡本真季、松浦綾子、堀口莉絵、鈴木彩華、長太優子、伊藤友祐、近藤勇斗</p> <p>合唱:塚本真帆、藤原英恵、長谷川弥紀、杉中陽菜、蒔田奈々穂、香川梨佳</p> <p>ピアニスト:中谷友香</p> <p>司会:湯浅契</p>			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	<p>栗辻 聡 オーストリアのグラーツ国立音楽大学・スイスの国立チューリヒ芸術大学に留学。 2015年 ロプロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクール第2位。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者</p> <p>伊藤友祐 2015年 カターニア・ベッリニ歌劇場『愛の妙薬』ヘルコレ役で欧州デビュー 2016年 第25回ジャンルーカ・カンボキアロー国際音楽コンクール第1位 2017年 第24回リカルド・サンドナイ国際コンクールファイナリスト</p> <p>堀口莉絵 2007年 国立フライブルグ音楽大学リト・オトリオ科、オペラ科卒業 芸術家国家資格取得 2008年 長江杯国際音楽コンクール 一般の部 1位 2010年スイス国立ヘルン音楽大学院 オペラスタジオ卒業</p>			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 16 名	運搬	積載量: 1 t	
	スタッフ: 8 名		車 長: 5380 m	
	合 計: 24 名		台 数: 1 台	

別添	なし
----	----

【公演団体名 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団】

ワークショップのねらい	オペラ歌手はミュージカル歌手と違い、公演の際マイクを使用しません。ソプラノ・メゾソプラノ・テノール・バリトン、と音声が違う歌手の、会場の隅々まで届く声色を聞いていただき、決して無理やり声を出していない事や、音声の違いを感じていただきます。そして声の正しい出し方に必要な、姿勢・呼吸・発声を学んでいただき、歌唱へと導きます。声楽への関心を大切に、楽しさにつなぐことを目指します。オペラ鑑賞の為に事前に「オペラ」の歴史等を学んでいただき、更に物語(ストーリー、登場人物等)を紹介することにより、より興味を持ち鑑賞に繋がっていきます。児童、生徒と接し、歌唱にてコミュニケーションを深め、本公演に備えます。		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	1クラスか2クラス
ワークショップ実施形態及び内容	<p>挨拶の後</p> <p>①アンサンブルにて1曲歌わせていただきます。 その際にソプラノ、メゾソプラノ、テノール、バリトンの声の違いを感じてもらいます。</p> <p>②児童・生徒たちに一曲歌ってもらった後に、呼吸法、姿勢、発声の説明をし、実際に体験していただき美しい声を出す方向へ導きます。 変声期の生徒さんにも対応いたします。 例として 折り紙を用いて、児童・生徒たちが声を出した時に、吐く息によって折り紙がどのような動きをするか？体験していただきます。次にソリストが声を出した時の折り紙の動きの違いを見ていただきます。 これを基に、児童・生徒たちに発声方法を学んでいただきます。何が違うのかも学んで頂きます。</p> <p>③学年により曲は変更しますが、一緒に歌う曲を練習します。(2曲ほど) 言葉の大切さと歌詞に込められた意味、声を出すことの楽しさと、合唱で大切な調性等を学んでいただきます。</p> <p>④オペラについて説明します。 「シンデレラ」本公演に興味を持っていただけるよう、物語の説明や登場人物についても説明いたします。 シンデレラの「小妖精」の合唱部分を生徒さんに事前に練習していただき、ソリストと共に歌の練習をします。</p> <p>⑤ソリストにシンデレラ公演で歌われる歌を少し歌ってもらい、児童・生徒たちに配役を当ててもらいます。 質問形式にすることで登場人物の歌をしっかりと聞くことにも繋がると考えます。 本公演で参加して頂く曲を練習します。</p> <p>⑥〈質問コーナー〉 児童・生徒たちからの質問に答えさせていただきます。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	シンデレラの曲は事前に楽譜を送らせていただきます。 歌唱指導の曲については、事前にご相談させていただきます。(ふるさと・翼をください等)		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p>①本事業に対する取り組み姿勢</p> <p>馴染みのない「オペラ」に入門するにはまずは楽しんでもらう事だと考えます。</p> <p>「シンデレラ」という親しみのある演目を公演することで、オペラを少しでも身近に感じていただき、美しい音楽やきれいなドレス、照明等で舞台が一段と華やかになる様も感じていただけたらと思います。</p> <p>このような工夫により児童・生徒たちには興味を持って「オペラ」を観ていただけるのではないかと考えます。</p> <p>オペラ公演ではマイクは使用しません。生の声とピアノのオーケストラのような音表現に触れて、指揮者の指揮により物語が進行して行くことを知ってもらい、感動と共に豊かな想像力を養い、音楽への興味を持っていただき、将来の音楽家育成に繋がりたいと思います。</p> <p>また、事前に練習していただいた曲をプロと一緒に歌ったり、指導してもらったりする事でコミュニケーション能力が身に付き、音楽に対する興味が膨らむ事を期待しております。</p> <p>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫</p> <p>まずは、学校の担当者の方とお話させていただきます。</p> <p>学校側の要望をお聞きし、当方のワークショップの内容並びに公演内容をお伝えし、今回のメニューを決めていきたいと考えております。</p> <p>ワークショップでは、児童生徒にオペラ鑑賞をより良く理解していただく為に、事前に「オペラ」の歴史やストーリー、登場人物等を紹介させていただき、興味を持って鑑賞出来るようにに繋げていきます。</p> <p>ワークショップで練習する歌に関しては、楽譜を事前に送ったり、頂いたりし、本公演でシンデレラの合唱に参加いただける場合は、ワークショップにて仕上げていきます。</p> <p>ワークショップの際に、体育館並びに控室を拝見し導線の確認。</p> <p>本公演前に児童や生徒と顔を合わせないように、時間配分の工夫。</p> <p>ワークショップでの確認を舞台関係の方との共有し、本公演での舞台の問題点の洗い出し、解決。</p>
--	---